



平成30年11月13日

各 位

会社名 日本農薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 友井 洋介
コード番号 4997 東証第1部
問合せ先 管理本部総務・法務部長 永井 統尋
電 話 03-6361-1400

新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、全ての役員・社員が共有し、あらゆる活動の拠り所となる経営基本原則として、以下のとおり「日本農薬グループ基本理念」を定めています。

日本農薬グループ基本理念

- ・安全で安定的な食の確保と、豊かな生活を守ることを使命として、社会に貢献します。
- ・技術革新による新たな価値の創出にチャレンジし、市場のニーズに応えます。
- ・公正で活力ある事業活動により全てのステークホルダーの信頼に応えます。

この基本理念の下、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るために「将来のありたい姿」を定めた日農グループビジョンの実現に向け、このたび新中期経営計画（2019年度～2021年度）を策定いたしましたので、その概要につき下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日農グループビジョン「Nichino Group - Growing Global 世界で戦える優良企業へ」

- ・作物保護や生活環境改善など、これまで農薬化学事業で培ってきた技術をさらに高めることにより人類の未来に貢献するグループを目指します。
- ・2021年度には売上高1千億円を達成し、継続的な創薬で社会に貢献するために、将来安定的事業推進とプレゼンスが確保できる多国籍大手4社に次ぐ売上高2千億円規模の研究開発型企業を目指します。

2. 新中期経営計画「Ensuring Growing Global 2021 - (EGG2021) グローインググローバルを確実に！」

(1) 基本方針

当社は、「新規農薬などの新たな価値を継続的に提供することによって社会に貢献する。」という理念のもと、「収益性の向上」、「グループ力強化」を2本柱として、これまで実施した成長戦略の収益貢献を加速し、グローインググローバルを確固たるものにする基盤強化を行います。さらに、M&A や提携、品目買収などの「事業拡大への取り組み」を継続し事業規模を拡大します。

① 収益性の向上

「利益率の改善」、「マーケティング・販売力強化」、「創薬・製品開発力強化」、「生産性向上と生き生きワクワク働ける環境づくり」

② グループ力強化

「グローバル体制の強化」、「グループ機能の最大化」

(2) 数値計画

	2021年9月期計画 (最終年度)
連結売上高	800億円 (目標売上高 1,000億円)
営業利益	60億円
海外売上高	505億円
海外売上高比率	63%

(注) 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上